

おうちのはなし

275

私が住んでる世界とはまったく違う異次元の世界がある。心は鏡に吸い込まれるようにメタの世界に旅立つてゆく。アバターは本当の私なのか、アバターのアバターが私なのか。



chatGPTに聞いてみた!

家づくりのポイントは何?

さまざまなお話題となっている対話型AI「chatGPT」を使ってみたことはありますか?

単純な検索機能とは違って、少し複雑な質問でも、まるで対話をしているように答えてくれます。住宅会社の人には聞きにくい話も、chatGPTなら何気なく聞いてみることができます。家づくりのポイントを、chatGPTに聞いてみました。

家づくりのポイント

検索エンジンにキーワードを入力して、表示されたサイト情報を読みこんで自分で解釈する。これまで、さまざまな知りたいと思ったことも、キーワード入力→検索→情報収集→自分なりにまとめることをしていました。

そんなところに、対話型AI「chatGPT」が公開されて話題になっています。これまでの検索の行程を一気に達成してくれます。chatGPTはまるで能力の高い部下

を配属してもらったような存在です。

その部下の能力は抜群です。調査や下調べが大得意で、これらをまとめることも上手です。さらにコンプライアンスを遵守して、従順で、労力を惜しまれません。

さっそく、この部下であるchatGPTに、家づくりのコツを聞いてみましょう。でも、彼はちょっと融通が利かないでの、しっかり具体的に話してあげないといけません。漠然と「家づくり」と尋ねるよりも、たとえば家づくりの中でも注文住宅に絞って聞いた方が的確です。

chatGPTに聞いてみた!

—家づくりのポイントは何?

- ・注文住宅のポイント
- ・良い工務店の選び方
- ・日米の住宅市場

『キッチンと子ども』

子どものお手伝いで人気ナンバー1は、なんといってもお料理のお手伝いではないでしょうか。

これは男の子、女の子関係なく、好きなお手伝いだと思います。

最初は玉ねぎの皮むきとか、ジャガイモの皮むきとかから始めます。

やがて、唐揚げの衣つけや、卵割りなどで、新種目を小出しにしていきます。でも、やっぱり最も危険な種目、包丁を使う種目にチャレンジしたがるようになるのですよね。



お母さんとしては、危険だし、万が一怪我でもしたらとハラハラしますから、つい、「今は忙しいから、また今度ね。」と、遠ざけてしまがちです。でもそうやって遠ざけていると、料理をつくる楽しさやお手伝いの醍醐味を体験することができなくなります。

たとえば、休日でしかも時間のある時、そうですね、午後2時頃からダイニングテーブルの上で、ゆっくりとニンジン、玉ねぎ、青ネギ、ピーマンなどを切ってもらい、冷凍してしまうのはどうでしょう。

1週間、お味噌汁や、野菜炒め、葉物などに大活躍するかもしれません。

一仕事終えた後は、ゆっくりおやつをいただきながら、出来栄えを称える。ダイニングテーブルが、あっという間に厨房の下ごしらえコーナーになるのも素敵ですね。

ママはインテリアコーディネーター

一般社団法人 日本インテリアアソシエーション 理事長 小川千賀子

「注文住宅を建てる時に注意すべきポイントは何でしょうか?」

①予算の確認:まずは自分たちの予算をしっかりと把握しておくことが大切です。注文住宅は、建てる家のデザインや設備などによって価格が大きく異なるため、あらかじめ予算を決めておくことが必要です。

②建築家や工務店の選定:注文住宅を建てる際には、建築家や工務店の選定が非常に重要です。信頼できる建築家や工務店を選ぶことで、自分たちの希望に合った家を建てることができます。

③設計の相談:自分たちが希望する間取りやデザインなど、設計に関する相談を積極的に行なうことが大切です。建築家や工務店とのコミュニケーションをしっかりと取り、イメージに合わせたプランを作成してもらいましょう。

④土地の条件確認:土地によっては建築制限や地盤の問題などがあるため、事前に確認することが必要です。土地の所有者や不動産会社などに相談し、問題がないか確認しましょう。

⑤建築契約の内容確認:建築契約書には、建築物の価格や仕様、工期、支払い方法などが明記されています。契約前にしっかりと確認し、納得がいくまで検討することが重要です。

⑥完成後のアフターサポート:完成後も、修理や点検などのアフターサポートがあるかどうか確認しておくことが大切です。また、保証期間や修理の費用なども事前に確認しておく必要があります。以上が注文住宅を検討する際に注意すべきポイントです。注文住宅は、自分たちのライフスタイルに合った家を建てることができるため、十分な検討をして理想の家を実現しましょう。

まさにお手本のような答えを返してくれます。そして、最後には「ライフスタイルに合った家を建てる」なんて、素敵な言葉まで付け加えてくれています。しかも、まったく同じ質問を続けても、違う言葉で返事をしてくれます。ただ、どうやら項目と内容は似たようなものです。

でも、ここで終わらせてしまったら、ただの検索機能でしかありません。召使の能力をさらに引き出すためには、会話を続けなければ意味がありません。だからこそ「chat」であり、人工知能の価値にもなります。

予算・工務店選定・設計・土地・契約・アフターサポートのどれかに絞り込んで、次の質問を重ねてみます。どの質問を工務店に聞いてもそれなりに答えてくれそうですが、最も答えにくいのは「工務店を選定するポイント」でしょうか?

